

窓の向こうへ

わたしも あなたも大切なんだ



これは
それぞれの
窓に映し出される
3つの物語



窓の向こうへ

わたしも あなたも大切なんだ



大学1年生の拓海は、いろんなことに興味があって、アウトドアやスポーツ、鉄道やアニメなどサブカル系、囲碁や大道芸まで幅広く楽しんでいます。

そんな趣味の広さを売りに彼は最近、インターネットのライブ配信を始めました。

リスナーたちとのやり取りの中からいろいろな問題が浮かびあがります。

世間話のつもりだった、「通り魔事件の被害者」への発言、
「お手伝いをする小学生」の話題、

そして、拓海が配信で発した言葉がインターネット上で「炎上」。

そうした「窓」を通したコミュニケーションにより、拓海は少しずつ成長していきます。

犯罪被害者やその家族の人権

開ざされた窓

約 12 分

配信中の話題は、先日起こった「通り魔事件」。会話は次第に被害者の女子中学生に問題があったかのような方向に。その推移を心配そうに見守る女性リスナーのピアノ。配信後、ピアノは拓海に連絡をとり、自身が受けた被害の話を語る…。

被害者支援都民センター相談支援室の阿久津さんが、犯罪被害にあった人にどう寄り添っていくかを語ります。



(性暴力に関する話が含まれています。)



ヤングケアラー

見過ごされる窓

約 11 分

拓海は、近所の公園で、傘を連れて買い物袋を持っている顔見知りの小学生 玲奈と出合い声をかける。その後、配信で「お手伝いをするえらい子がいって」と報告。するとリスナーの1人が「その子、ヤングケアラーじゃない?」と告げる。

ヤングケアラーへの相談支援を行う田中さんが語ります。「周りも本人も気付いてないことも。お手伝いが悪いのではなく、問題は負担になっていないか」



インターネットによる人権侵害

無防備な窓

約 8 分

テレビで「通り魔事件」の被害者の両親が胸中を語る取材が放映され、ネット上での批判の矛先は「被害者に問題がある」と発言した方へ。拓海は、自分の発言を思い出し呆然とする…。

ネットなどのメディアリテラシー教育に詳しい藤川さんが、SNS等で誹謗・中傷がなぜ起きてしまうのか、被害にあった時にどう対応するかなどを語ります。



問合せ先 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課 〒163-8001 東京都新宿区西新宿 2-8-1 TEL 03-5320-6874



(公財) 尼崎人権啓発協会
マスコットキャラクター あまっぴー

公益社団法人尼崎人権啓発協会

〒660-0051 尼崎市東七松町1丁目23-1 (尼崎市役所内 中館7階)

電話 (06) 6489-6815 ファックス (06) 6489-6818

ホームページ <https://hcg22501.wixsite.com/hcg22501>